

鶴寿の里ナーシングホーム 通所リハビリ便り

第13号 平成28年2月

編集・発行 社会福祉法人 久喜同仁会
指定通所リハビリテーション事業所
鶴寿の里ナーシングホーム
TEL 0480(24)0066



当通所リハビリテーション事業所には、併設して「介護保険サービス」や「高齢者福祉サービス」を提供する事業所・施設があります。

今回から、これらの事業所のご紹介をしていきます。今後、皆さんが在宅生活を送っていただくとあたって、参考にさせていただければと思います。

初回は『介護老人保健施設鶴寿の里ナーシングホーム』です。『鶴寿の里ナーシングホーム』では要介護認定（要支援の方はご利用できません。）を受けた方を対象に、施設へ入所していただき、医療、看護、介護、リハビリテーションを提供します。ベッド数は五十七床となっております。利用スタイルについて、例を挙げて紹介します。

例1

健康状態を悪くされ、医療機関へ入院されたのち、自宅へお帰りになる前にリハビリテーションを受け、段階的に在宅復帰へとつなげていくことができます。

例2

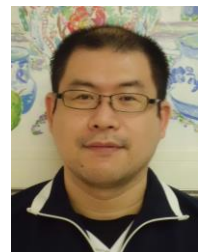
自宅での介護の負担が大きくなった時に、一時的に施設へ入所され、ご自宅での介護が可能な状態になったら、在宅へ復帰していただきます。

ご利用にあたっては、まず施設の相談窓口へご連絡して下さい。

また、一時的に介護者が不在となるような場合（冠婚葬祭、介護者の体調不良、外出・ご旅行など）の際には、【短期入所療養介護（ショートステイ）】として、短期間のお泊りをしていただくことができます。もちろんリハビリテーションも実施します。こちらは、要支援の方もご利用できます。

ベッドに限りがありますので、ご希望に添えない場合もあるかもしれませんが、必要な時には遠慮なくご相談ください。また、ショートステイは併設の他の事業所でも実施しています。担当のケアマネジャー様へご相談ください。

職員紹介のコーナー



浅野 泰由

（あさの ひろゆき）

言語聴覚士

介護支援専門員

【血液型】B型

【星座】うお座

【実はわたし・・・】

実は私、栃木県出身です。こちらの施設に言語聴覚士としてお世話になって約十年になります。三十歳の冬まで実家から電車に乗って片道一時間半かけて通勤していました。久喜に移ってから五年になりますが、まだ久喜市のことをよく分かっていないところがあります。

【ご利用者・ご家族の皆さんへ】

そろそろ節分を過ぎ暦の上では春になりますが、まだ寒く空気の乾燥した時期が続きます。風邪やインフルエンザ、ノロウイルスによる感染性胃腸炎の流行時期です。十分に注意をお願いします。毎食後しっかり歯みがきをしてうがいをするだけでも感染する確率がぐっと低くなりますので、日々の生活の中にとり入れてはいかがでしょうか。

編集後記

「あっ！」という間に二月ですね。このままですぐに来年の正月が来そうです…。マーケットの格言では『中西騒ぐ』というそうですが、社会的にも様々な事象が起きています。暖かさを実感できる季節までもう少しの辛抱です。元気にこの寒さ乗り越えましょう！【origbear】

